

# 目 次

---

序 章 観光行動論から見た「若者の海外旅行離れ」―― ――本書の背景――	1
1 若者が海外に行かなくなった ..... 1	
2 観光行動論から「若者の海外旅行離れ」を見る ..... 3	
3 本書の目的・構成・分析の対象 ..... 4	
《本書で紹介する調査データについて》 ..... 9	
<b>第1部 「若者の海外旅行離れ」とは何か</b>	
<b>第1章 「若者の海外旅行離れ」の登場</b> ..... 14	
――統計データから読み取れること――	
1 若者の人口の推移 ..... 14	
2 若者の海外出国者数・出国率の推移 ..... 15	
3 「若者の海外旅行離れ」の概念規定 ..... 24	
Column① 日本人の海外旅行はどう変わってきた? ..... 25	
Column② 各国の出国率比較からわかること・わからないこと ..... 29	
<b>第2章 「若者の海外旅行離れ」「騒動」の記録</b> ..... 32	
――マスメディア・旅行会社・政府はどう反応したのか?――	
1 「若者の海外旅行離れ」へのマスメディアの注目 ..... 32	
2 「若者の海外旅行離れ」に対する産官の対応 ..... 37	
3 「若者の海外旅行離れ」に関する調査レポート・研究 ..... 43	
4 まとめ ..... 48	
Column③ 若者論・消費論に見る「若者の海外旅行離れ」 ..... 51	

## 第2部 若者の海外旅行の実態

### 第3章 若者の海外旅行を俯瞰する——アンケート調査から読み取れること—— 56

1 若者の海外旅行の実施状況 .....	56
2 海外渡航の経験と意向による回答者の区分 .....	64
3 まとめ .....	66

### Column④ 旅行会社による若者向けツアー 69

### Column⑤ 海外旅行に関する情報探索とソーシャル・メディア 73

### 第4章 若者の海外旅行の変化を見る——1991～2005年の大学生データ分析—— 79

1 過去の調査データを分析する意義 .....	79
2 分析の手順 .....	80
3 大学入学後の海外旅行の経験と大学卒業までの海外旅行の実施意向 .....	83
4 大学入学前の海外旅行経験による影響 .....	87
5 過去の海外旅行経験を検討する必要性 .....	90

### Column⑥ 他の国の若者はどうなの？ 93

### 第5章 若者の海外旅行経験を探る——これまでにどのような旅行をしてきたのか？—— 94

1 旅行経験を探るアプローチとしての履歴研究 .....	94
2 分析データの概要 .....	95
3 個人別海外旅行履歴のパターン化 .....	97
4 若者の海外旅行履歴から導き出せること .....	106

### Column⑦ 人気の旅行先はどこか？ 110

### 第6章 若者の生の声を聞く——インタビュー調査から読み取れること—— 114

1 インタビュー調査の役割と方法 .....	114
------------------------	-----

2 阻害要因を探るフォーカス・グループ・インタビュー .....	116
3 初海外体験で認知が変化したケース .....	121
4 海外旅行のリピーターになっていくケース .....	127
5 まとめ .....	133

*Column ⑧ 若者は旅行会社に何を期待しているのか? ----- 136*

### 第3部 観光行動論による「若者の海外旅行離れ」研究

#### 第7章 観光行動論の研究の進め方 ----- 140 ——方法と手続き——

1 観光行動論の研究対象と研究プロセス .....	140
2 相互補完的な2つの研究方法——質的研究と量的研究—— .....	143

#### 第8章 これまでの研究でわかっていること ----- 148 ——観光行動の意思決定プロセスに関する理論——

1 観光行動の意思決定はどのように説明されてきたか .....	148
2 批判1:「観光行動が実施されること」を前提とした理論構築 .....	156
3 批判2:「合理的で直線的なプロセス」に対する疑問 .....	157
4 観光行動の新たな概念モデルの提案に向けて .....	160

#### 第9章 人によって違う「行かない理由」 ----- 162 ——阻害要因に関する理論と検証——

1 阻害要因に関する理論 .....	162
2 阻害要因を測定する尺度 .....	163
3 属性による阻害要因の知覚の違い .....	167
4 阻害要因3区分への対応の検証 .....	173
5 まとめ .....	176

#### 第10章 「行かない理由」は変わらないのか? ----- 180 ——阻害要因の知覚変動のメカニズム——

1 阻害要因のもうひとつの側面 .....	180
2 阻害要因を動態的なメカニズムの一要素としてとらえる .....	185
3 自己効力感という概念 .....	187
4 阻害要因の検討を越えて .....	189

<b>第11章 「行く」「行かない」を説明するモデル</b>	191
——「海外旅行の実施頻度に関する動態的循環モデル」の提示——	
1 先行研究	191
2 本モデルの概要	193
3 12の仮説	194
4 本モデルによる「若者の海外旅行離れ」の説明	202
5 本モデルの意義	203
<b>第12章 モデルをデータで検証する</b>	206
——「海外旅行の実施頻度に関する動態的循環モデル」の検証——	
1 はじめに	206
2 本モデルを構成する概念の測定	207
3 本モデルの検証	215
4 まとめ	222
<b>終 章 「若者の海外旅行離れ」とは何だったのか</b>	227
——観光行動論が示す打開策——	
1 問題としての「若者の海外旅行離れ」	227
2 「若者の海外旅行離れ」の打開策	228
3 題材としての「若者の海外旅行離れ」と観光行動論への貢献	236
4 「若者の海外旅行離れ」研究のゆくえ	238
<b>あとがき——ワカタビ研究のつくり方——</b>	241
参考・引用文献	244
索引	253
執筆者紹介	256